

中国銀行は、数多くの地域の銀行との合併により誕生しました

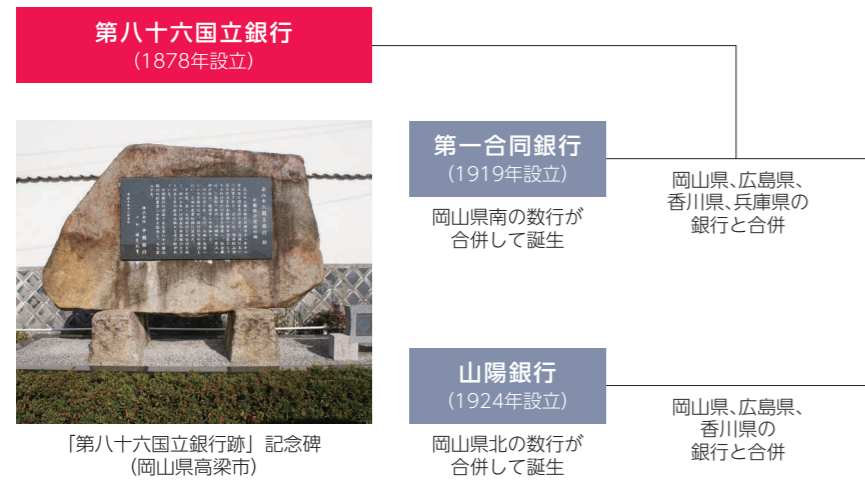
当行の淵源は1878年（明治11年）設立の第八十六国立銀行です。

大正から昭和初期の経済混乱・金融恐慌を経て、

岡山県・広島県・香川県・兵庫県の60数行の銀行が合併し、現在の中国銀行に至ります。

「時代背景や経済環境が変わっても、地域のお客さまとの共存共栄が、当行の進むべき道」として、

地域の成長が当行の発展につながると考えています。



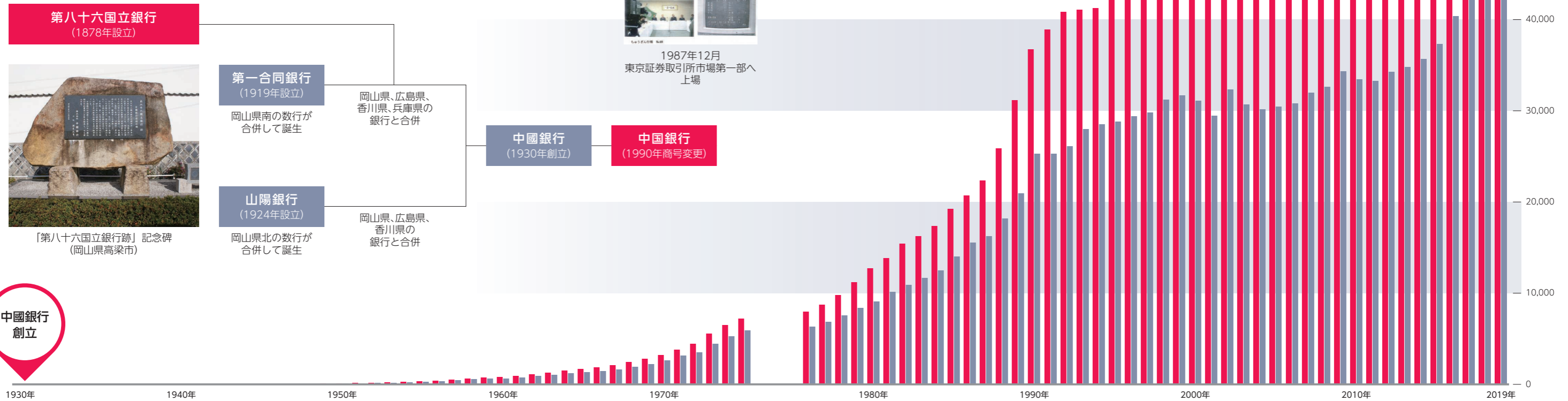
1987年12月
東京証券取引所市場第一部へ
上場



1992年3月 本店ビル完成



2019年10月
おかやま共創パートナーシップ協定締結



中国銀行グループの変遷	1930年(昭和5年) 中国銀行創立	関連会社の設立	1979年(昭和54年) 中銀保証株式会社	1985年(昭和60年)	1990年(平成2年)	2006年(平成18年)	2015年(平成27年)
		1981年(昭和56年) 株式会社CBS	1987年(昭和62年) 中銀証券株式会社	1987年(昭和62年) 中銀カード株式会社	1992年(平成4年)	2008年(平成20年)	2016年(平成28年)
		1982年(昭和57年) 中銀リース株式会社	1987年(昭和62年) 中銀アセットマネジメント株式会社	1987年(昭和62年) 中銀証券取引所第一部へ指定替え	1994年(平成6年)		2019年(令和元年)
		1987年(昭和62年) 中銀カード株式会社	2000年(平成12年) 中銀事務センター株式会社	1987年(昭和62年) 中銀証券取引所第一部へ指定替え			
		1987年(昭和62年) 中銀アセットマネジメント株式会社	2010年(平成22年) 中銀証券株式会社 (前身の津山証券株式会社は1944年(昭和19年)設立)	1990年(平成2年)			
		2000年(平成12年) 中銀事務センター株式会社		1992年(平成4年)			
		2010年(平成22年) 中銀証券株式会社 (前身の津山証券株式会社は1944年(昭和19年)設立)		1994年(平成6年)			

世の中の動き	1930年(昭和5年) 昭和恐慌	1945年(昭和20年) 太平洋戦争終戦	1960年(昭和35年) カラーテレビ本放送開始	1972年(昭和47年) 山陽新幹線、新大阪・岡山間開通	1988年(昭和63年) 瀬戸大橋開通	1991年(平成3年) バブル崩壊	2005年(平成17年) ペイオフ解禁	2011年(平成23年) 東日本大震災
			1964年(昭和39年) 東京オリンピック開催	1973年(昭和48年) オイルショック	1989年(平成元年) 日経平均株価が史上最高値を記録	1995年(平成7年) 阪神・淡路大震災	2008年(平成20年) リーマンショック	2018年(平成30年) 西日本豪雨災害
						1997年(平成9年) アジア通貨危機	2009年(平成21年) 岡山市、政令指定都市に移行	

中国銀行グループについて
成長戦略
成長を支える基盤
財務セクション／企業情報